

ネオトレ API for Excel マニュアル

【操作説明編】


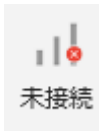






目次

1. アイコンの説明.....	p.2
2. 簡易ダイアログ(投資情報、注文約定)の説明	p.3
3. 投資情報.....	p.6
4. 注文約定	p.25
5. 発注.....	p.37

Ver1.0.5
最終更新日:2025/8/21

1. アイコンの説明

アイコンの説明は下記となります。

アイコン	画像	説明
接続中/未接続	 接続済  未接続	ネオトレ API とサーバの接続状態を表示します。
発注可/不可	 発注可  発注不可	ネオトレ API からの発注可/発注不可を表示します。 発注機能を使用するには、アイコンを押して「発注可」にすることが必要です。
投資情報	 投資情報	投資情報を Excel のセル上に登録できます。 株式・指数・為替の情報や、当日の株式ランキングを 任意の情報だけを取得し、閲覧が可能です。
注文約定	 注文約定	現物・信用取引の注文約定照会・残高照会を Excel のセルに表示できます。 任意の情報だけを取得し、閲覧が可能です。
各種設定	 設定	1.更新間隔の設定 2.確認画面の省略設定 3.発注上限金額の設定 4.取引パスワード入力があります。
更新	 更新	手動更新する際にアイコンを押します。

1-2.各種設定

- ①「更新間隔」:セルを更新する間隔を設定いただけます。(0~5,000 ミリ秒)
- ②「確認画面」:注文時の確認画面の表示設定を行うことができます。
- ③「発注上限金額」:1回あたり発注上限金額を設定できます。(1 注文上限 3 億円)
※ネオトレ API 注文機能を利用する場合は、設定が必要です。
- ④「取引パスワード」:発注の際に入力が必要です。

設定

セル更新間隔 ミリ秒 ① デフォルトに戻す

※ 更新間隔の変更は全てのファイルに適用されます
変更対象となる関数は情報系関数のみとなります

確認画面 ② 注文確認画面 表示する

③	発注上限金額	現物買付注文	<input type="text" value="100,000,000"/>	円
		現物売却注文 (成行)	<input type="text" value="100,000,000"/>	円
		信用新規注文	<input type="text" value="100,000,000"/>	円
		信用返済注文 (成行)	<input type="text" value="100,000,000"/>	円

取引パスワード ④

※ 半角でご入力の上、大文字/小文字の切替もご注意ください。
【ロックが掛かった場合は [こちら](#)】

OKキャンセル

2.簡易ダイアログ

簡易ダイアログとは、エクセル関数が苦手でも取得したい情報を簡単に取得できるようサポートする画面を指します。

簡易ダイアログは「投資情報」、「注文約定」をクリックして利用可能です。



投資情報

国内株式、指標、為替レートなどのリアルタイム情報を取得することができます。



注文約定

約定一覧、注文一覧、建玉一覧といった取引照会情報を取得することができます。

一例として、投資情報の簡易ダイアログを表示して、SBI(8473)の「銘柄名称」、「現在値」を登録する方法についてご説明します。

投資情報: 投資情報簡易入力

関数指定 ② 株式銘柄情報

ヘッダ行 ヘッダ行表示 ヘッダ行非表示

銘柄コード ③ 直接入力 セル参照

8473 東証 検索

取得項目

- 市場
- 銘柄コード
- 銘柄名称
- 上場部
- 現値
- 現値日時
- ④ 始値
- 始値時刻
- 高値
- 高値時刻
- 安値
- 安値時刻
- 売買代金
- 売買高

貼り付け ⑤ 横方向 縦方向

表示開始セル A1 参照 ⑥

⑦ 登録 キャンセル

投資情報: 投資情報簡易入力

関数指定 ② 株式銘柄情報

ヘッダ行 ヘッダ行表示 ヘッダ行非表示

銘柄コード ③ 直接入力 セル参照

A1 参照

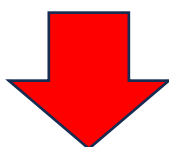
取得項目

- 市場
- 銘柄コード
- 銘柄名称
- 上場部
- 現値
- 現値日時
- ④ 始値
- 始値時刻
- 高値
- 高値時刻
- 安値
- 安値時刻
- 売買代金
- 売買高

貼り付け ⑤ 横方向 縦方向

表示開始セル A1 参照 ⑥

⑦ 登録 キャンセル



銘柄名称	現値
S B I	3642

①投資情報アイコン

国内株式の株価を取得するためには、投資情報のアイコンをクリックして登録画面を起動します。

②登録画面:関数指定

登録画面の関数指定で、「株式銘柄情報」を選択します。

③登録画面:銘柄コードの指定

銘柄コードの指定方法は、直接入力、セル参照の2種類があります

直接入力の場合:

任意の銘柄コードを入力し、市場は「東証」を選択します。

セル参照の場合:

参照したいExcelのセルを指定します、例えば「A1」セルに項目を表示させたい場合は、「A1」と入力します。

A1のセルには、銘柄コードが入力されている必要があります。

④登録画面:取得項目

「銘柄名称」、「現在値」を選択します。(Ctrl キーを押しながら選択することで複数選択が可能です。)

⑤登録画面:貼り付け

取得項目が複数ある場合、貼り付け方向を指示します。

⑥登録画面:表示開始セル

表示開始位置を選択します。選択しない場合は、現在の選択位置から表示します。

⑦登録画面:登録ボタン

登録ボタンをおすと、情報を取得できます。

3. 投資情報の出力方法

投資情報の取得関数は下記となります。

関数種類	ワークシート関数
株式取引余力	SNT.TradingPower
株式注文有効期限	SNT.ExpDateList
株式銘柄マスタ	SNT.StockInstMaster
株式銘柄情報	SNT.StockInst
株式銘柄詳細情報	SNT.StockInstDetail
株式銘柄規制情報	SNT.StockInstReg
株式ランキング	SNT.StockRanking
株式ヒストリカルデータ	SNT.StockHist
為替銘柄情報	SNT.IndexInst
為替ヒストリカルデータ	SNT.IndexHist
指数銘柄情報	SNT.ForexInst
指数ヒストリカルデータ	SNT.ForexHist

■株式取引余力

・入力形式

SNT.TradingPower(“表示する項目”)

・引数

引数	データ型	必須/任意
取得する項目	文字列	必須

・表示する項目

買付可能額
信用新規建可能額
保証金預託率

・入力例

=SNT.TradingPower(“買付可能額”)

買付可能額を表示します。

■株式注文有効期限

本日から選択可能な注文期限一覧が表示されます

・入力形式

SNT.ExpDateList(ヘッダ行表示)

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真 偽 値 (TRUE/FALSE)	必須

・表示する項目

注文有効期限

・入力例

=SNT.ExpDateList(TRUE)

ヘッダ行を表示し、有効期限を表示します。

■株式銘柄マスタ

指定した銘柄の情報を取得できます。

・入力形式

SNT.StockInstMaster(ヘッダ行表示,銘柄コード,"表示する項目")

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真偽値	必須
銘柄コード	文字列	必須
表示する項目	文字列	任意

・表示する項目

市場
銘柄コード
銘柄名称
上場部
現値
現値日時
始値
始値時刻
高値
高値時刻
安値
安値時刻
売買代金
売買高
VWAP
Tick 回数
TickUp 回数
TickDown 回数
前日終値
前日終値日時
調整後前日終値

・入力例

=SNT.StockInstMaster(TRUE,8473,"現値")

ヘッダ行を表示し、銘柄コード 8473 の現値を表示

■株式銘柄情報

株式銘柄マスタに加え、指定した銘柄の気配情報等を取得できます。
簡易ダイアログにて同様の情報が取得できます。

・入力形式

SNT.StockInst(銘柄コード,“表示する項目”)

・引数

引数	データ型	必須/任意
銘柄コード	文字列	必須
取得する項目	文字列	必須

・表示する項目

市場
銘柄コード
銘柄名称
上場部
現値
現値日時
始値
始値時刻
高値
高値時刻
安値
安値時刻
売買代金
売買高
売成行数量
売気配価格_1 本目
売気配数量_1 本目
売気配価格_2 本目
売気配数量_2 本目
売気配価格_3 本目
売気配数量_3 本目

売気配価格_4 本目
売気配数量_4 本目
売気配価格_5 本目
売気配数量_5 本目
売気配価格_6 本目
売気配数量_6 本目
売気配価格_7 本目
売気配数量_7 本目
売気配価格_8 本目
売気配数量_8 本目
売気配価格_9 本目
売気配数量_9 本目
売気配価格_10 本目
売気配数量_10 本目
売気配数量_11 本目以上合計
売気配フラグ
買成行数量
買気配価格_1 本目
買気配数量_1 本目
買気配価格_2 本目
買気配数量_2 本目
買気配価格_3 本目
買気配数量_3 本目
買気配価格_4 本目
買気配数量_4 本目
買気配価格_5 本目
買気配数量_5 本目
買気配価格_6 本目
買気配数量_6 本目
買気配価格_7 本目
買気配数量_7 本目
買気配価格_8 本目
買気配数量_8 本目

買気配価格_9 本目
買気配数量_9 本目
買気配価格_10 本目
買気配数量_10 本目
買気配数量_11 本目以上合計
買気配フラグ
VWAP
Tick 回数
TickUp 回数
TickDown 回数
前日終値
前日終値日時

・入力例

=SNT.StockInst(8473,"現値")

銘柄コード 8473 の現値を表示

■株式銘柄詳細情報

株式銘柄情報に加え、指定した銘柄の騰落率や制限値幅。権利落ち日等の詳細を取得できます。

・入力形式

SNT.StockInstDetail(銘柄コード,"表示する項目")

・引数

引数	データ型	必須/任意
銘柄コード	文字列	必須
取得する項目	文字列	必須

・表示する項目

市場
銘柄コード
銘柄名称

銘柄正式名称
上場部
現値
現値ステータス
現値日時
始値
始値時刻
高値
高値時刻
安値
安値時刻
売買代金
売買高
売成行数量
売気配価格_1 本目
売気配数量_1 本目
売気配価格_2 本目
売気配数量_2 本目
売気配価格_3 本目
売気配数量_3 本目
売気配価格_4 本目
売気配数量_4 本目
売気配価格_5 本目
売気配数量_5 本目
売気配価格_6 本目
売気配数量_6 本目
売気配価格_7 本目
売気配数量_7 本目
売気配価格_8 本目
売気配数量_8 本目
売気配価格_9 本目
売気配数量_9 本目
売気配価格_10 本目

売気配数量_10 本目
売気配数量_11 本目以上合計
売気配フラグ
買成行数量
買気配価格_1 本目
買気配数量_1 本目
買気配価格_2 本目
買気配数量_2 本目
買気配価格_3 本目
買気配数量_3 本目
買気配価格_4 本目
買気配数量_4 本目
買気配価格_5 本目
買気配数量_5 本目
買気配価格_6 本目
買気配数量_6 本目
買気配価格_7 本目
買気配数量_7 本目
買気配価格_8 本目
買気配数量_8 本目
買気配価格_9 本目
買気配数量_9 本目
買気配価格_10 本目
買気配数量_10 本目
買気配数量_11 本目以上合計
買気配フラグ
VWAP
Tick 回数
TickUp 回数
TickDown 回数
前日終値
前日終値日時
最低投資額

騰落率
前日比
値幅上限値
値幅下限値
決算期
決算発表予定日
株主総会
中配落日
配当落日
株主優待の権利付き最終日
時価総額
上場来高値
上場来高値日付
上場来安値
上場来安値日付
年初来高値
年初来高値日付
年初来安値
年初来安値日付
単体本決算実績の決算期
単体本決算実績の売上高
単体本決算実績の経常利益
単体本決算実績の経常伸び率
単体本決算実績の純利益
連結本決算実績の決算期
連結本決算実績の売上高
連結本決算実績の経常利益
連結本決算実績の純利益
PER
PBR
ROE
益回り
利回り

証金残日付
証金残の新規_貸株
証金残の新規_融資
証金残の新規_差引
証金残の返済_貸株
証金残の返済_融資
証金残の返済_差引
証金残の残_貸株
証金残の残_融資
証金残の残_差引
証金残の前日比_貸株
証金残の前日比_融資
証金残の前日比_差引
逆日歩
日歩日数
回転日数
賃借倍率
信用残日付
合計売残
制度売残
一般売残
合計買残
制度買残
一般買残
合計売残前週比
合計買残前週比
制度売残前週比
制度買残前週比
一般売残前週比
一般買残前週比
合計倍率
制度倍率
一般倍率

売買単位
業種
発行済株式数

・入力例

=SNT.StockInstDetail(8473,"現値")

8473 の現値を表示

■株式銘柄規制情報

指定した銘柄の規制情報を取得できます。

・入力形式

SNT.StockInstReg(ヘッダ行表示,銘柄コード)

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真 偽 値 (TRUE/FALSE)	必須
銘柄コード	文字列	必須

・表示する項目

規制情報

・入力例

=SNT.StockInstReg(TRUE,8473)

ヘッダ行表示。銘柄コード 8473 の規制情報を表示させます。

■株式ランキング

指定したランキング形式で、指定した項目、銘柄数で取得できます。

簡易ダイアログにて同様の情報が取得できます。

・入力形式

SNT.StockRanking(ヘッダ行表示,ランキング種別,表示する行数,"表示する項目")

※表示する項目を未入力にした場合は、全取得項目を表示します。

・引数

引数	データ型	必須/任意	備考
ヘッダ行表示	真偽値	必須	
タイプ	数値	必須	<p>102: 東証全体 値上り率、103: 東証 P 値上り率、104: 東証 S 値上り率、105: 東証 G 値上り率、</p> <p>202: 東証全体 値下り率、203: 東証 P 値下り率、204: 東証 S 値下り率、205: 東証 G 値下り率、</p> <p>302: 東証全体 売買高、303: 東証 P 売買高、304: 東証 S 売買高、305: 東証 G 売買高、</p> <p>402: 東証全体 売買代金、403: 東証 P 売買代金、404: 東証 S 売買代金、405: 東証 G 売買代金、</p> <p>502: 東証全体 TICK 回数、503: 東証 P TICK 回数、504: 東証 S TICK 回数、505: 東証 G TICK 回数、</p> <p>602: 東証全体 売買高急増、603: 東証 P 売買高急増、604: 東証 S 売買高急増、605: 東証 G 売買高急増、</p> <p>801: 東証業種別指数、</p> <p>902: 東証全体 低 PER、903: 東証 P 低 PER、904: 東証 S 低 PER、905: 東証 G 低 PER、</p> <p>1002: 東証全体 低 PBR、1003: 東証 P 低 PBR、1004: 東証 S 低 PBR、1005: 東証 G 低 PBR、</p> <p>10002: 東証全体 信用売残増、10007: 東証 P 信用売残増、10008: 東証 S 信用売残増、10009: 東証 G 信用売残増、</p> <p>10012: 東証全体 信用売残減、10017: 東証 P 信用売残減、10018: 東証 S 信用売残減、10019: 東証 G 信用売残減、</p> <p>10102: 東証全体 信用買残増、10107: 東証 P 信用買残増、10108: 東証 S 信用買残増、10109: 東証 G 信用買残増、</p> <p>10202: 東証全体 信用買残減、10207: 東証 P 信用買残減、10208: 東証 S 信用買残減、10209: 東証 G 信用買残減、</p> <p>10302: 東証全体 信用高倍率、10307: 東証 P 信用高倍率、10308: 東証 S 信用高倍率、10309: 東証 G 信用高倍率、</p> <p>10402: 東証全体 信用低倍率、10407: 東証 P 信用低</p>

			倍率、10408: 東証 S 信用低倍率、10409: 東証 G 信用低倍率
表示する行数	数値	任意	最大 50 件(東証業種別指数は 33 件)まで表示する。
表示する項目	文字列	任意	

・取得項目

ランキング順位
市場
銘柄コード
銘柄名称
上場部
騰落率
現在値
前日比
現値時刻
売買高
売買代金
売買高増加率
PER
PBR
Tick 回数
TickUp 回数

TickDown 回数
信用売残
前週比信用売残
信用買残
前週比信用買残
信用倍率
業種

・入力例

=SNT.StockRanking(TRUE,102,3,"銘柄名称")

ヘッダ行表示。東証全体の 3 位までの銘柄名称を表示。

■株式ヒストリカルデータ

指定した銘柄の過去データを取得できます。

・入力形式

SNT.StockHist(ヘッダ行表示,銘柄コード,"足種別",取得本数,"表示する項目")

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

※表示する項目を未入力にした場合は、全取得項目を表示します。

・引数

引数	データ型	必須/任意	備考
ヘッダ行表示	真偽値	必須	-
銘柄コード	文字列	必須	-
足種別	文字列	必須	1m: 1分足、3m: 3分足、5m: 5分足、10m: 10分足、15m: 15分足、30m: 30分足、60m: 60分足、1D: 日足、1W: 週足、1M: 月足、Tick: ティック
取得本数	数値	任意	-
表示する項目	文字列	任意	-

・表示する項目

日時
始値

高値
安値
終値
出来高
仮想足フラグ

・入力例

=SNT.StockHist(TRUE,8473,"1m",5,"始値")

ヘッダ行表示。銘柄コード 8473 の 1 分足 5 本分の 始値を表示

■為替銘柄情報

指定した通貨ペアのデータをリアルタイムで取得できます。

簡易ダイアログにて同様の情報が取得できます。

・入力形式

SNT.ForexInst (“通貨ペア”, “表示する項目”)

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

・引数

引数	データ型	必須/任意	備考
通貨ペア	文字列	必須	USD/JPY: USドル EUR/JPY: ユーロ GBP/JPY: イギリスポンド CHF/JPY: スイスフラン CAD/JPY: カナダドル BRL/JPY: ブラジルリアル AUD/JPY: オーストラリアドル NZD/JPY: ニュージーランドドル ZAR/JPY: 南アフリカランド CNY/JPY: 中国元 KRW/JPY: 韓国ウォン TRY/JPY: トルコリラ
取得する項目	文字列	必須	

・取得項目

通貨ペア
買気配_Bid
買気配日時_Bid
売気配_Ask
売気配日時_Ask
始値
始値時刻
高値
高値時刻
安値
安値時刻

・入力例

=SNT.ForexInst("USD/JPY","買気配 Bid")

USD/JPY の買気配を表示する

■為替ヒストリカルデータ

指定した通貨ペアの過去データを取得できます。

・入力形式

SNT.ForexHist(ヘッダ行表示, "通貨ペア", "足種別", "取得本数", "表示する項目")

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

※表示する項目を未入力にした場合は、全取得項目を表示します。

・引数

引数	データ型	必須/任意	備考
ヘッダ行表示	真偽値	必須	

通貨ペア	文字列	必須	USD/JPY: USドル EUR/JPY: ユーロ GBP/JPY: イギリスポンド CHF/JPY: スイスフラン CAD/JPY: カナダドル BRL/JPY: ブラジルレアル AUD/JPY: オーストラリアドル NZD/JPY: ニュージーランドドル ZAR/JPY: 南アフリカランド CNY/JPY: 中国元 KRW/JPY: 韓国ウォン TRY/JPY: トルコリラ
足種別	必須	文字列	1m: 1分足、3m: 3分足、5m: 5分足、10m: 10分足、15m: 15分足、30m: 30分足、60m: 60分足、1D: 日足、1W: 週足、1M: 月足、Tick: ティック
取得本数	任意	数値	
取得する項目	任意	文字列	

・取得項目

日時
始値
高値
安値
終値
仮想足フラグ

・入力例

=SNT.ForexHist(TRUE,"USD/JPY","1m",5,"始値")

ヘッダ行表示。USD/JPY 1分足 5本分の始値を表示

■指数銘柄情報

指定した指数のデータをリアルタイムで取得できます。

簡易ダイアログにて同様の情報が取得できます。

・入力形式

SNT.IndexInst(指数コード,"表示する項目")

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

・引数

引数	データ型	必須/任意	備考
通貨ペア	文字列	必須	101: 日経平均 151: TOPIX 105: JPX 日経 400 154: 東証 G250 指数 178: 東証 G Core 179: 東証 S Top20 156: 大型 157: 中型 158: 小型 155: 東証 REIT 指数
取得する項目	文字列	必須	

・取得項目

指数コード
銘柄名称
前日終値
前日終値日時
現値
現値日時
始値
始値時刻
高値
高値時刻
安値
安値時刻
前日比
騰落率
年初来高値
年初来高値日付
年初来安値

年初来安値日付

・入力例
=SNT.IndexInst(101,"現値")
日経平均の現値を表示

■指数ヒストリカルデータ

指定した指数の過去データを取得できます。

・入力形式
SNT.IndexHist(ヘッダ行表示,指数コード,"足種別",取得本数,"表示する項目")
※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。
※表示する項目を未入力にした場合は、全取得項目を表示します。

・引数

引数	データ型	必須/任意	備考
ヘッダ行表示	真偽値	必須	
通貨ペア	文字列	必須	101: 日経平均 151: TOPIX 105: JPX 日経 400 154: 東証 G250 指数 178: 東証 G Core 179: 東証 S Top20 156: 大型 157: 中型 158: 小型 155: 東証 REIT 指数
足種別	必須	文字列	1m: 1分足、3m: 3分足、5m: 5分足、 10m: 10分足、15m: 15分足、30m: 30分足、60m: 60分足、1D: 日足、 1W: 週足、1M: 月足、Tick: ティック
取得本数	任意	数値	
取得する項目	任意	文字列	

・表示する項目

日時
始値
高値
安値
終値
仮想足フラグ

・入力例

=SNT.IndexHist(TRUE,101,"1m",5,"始値")
ヘッダ行表示。日経平均 1 分足 5 本分の始値を表示

4.注文約定の確認方法

注文約定の取得関数は下記となります。

関数種類	ワークシート関数
国内株式 現物注文約定照会	SNT.EqtyOrderList
国内株式 現物注文訂正・取消可能注文一覧	SNT.EqtyEnableOrderList
国内株式 現物残高照会	SNT.EqtyPositionList
国内株式 信用注文約定照会	SNT.MrgnOrderList
国内株式 信用注文訂正・取消可能注文一覧	SNT.MrgnEnableOrderList
国内株式 信用残高照会	SNT.MrgnPositionList
注文 ID 一覧	SNT.OrderIdList

■現物株式注文約定照会

現物取引で発注した注文のうち、希望した項目のみ取得できます。
簡易ダイアログにて同様の情報が取得できます。

・入力形式

SNT.EqtyOrderList(ヘッダ行表示,銘柄コード,約定状態,表示する行数,表示するページ番号,“表示する項目”,“ソート順”)

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真偽値	必須
銘柄コード	文字列	任意
約定状態	数値	任意
表示する行数	数値	任意
表示するページ番号	数値	任意
表示する項目	文字列	任意
ソート順	文字列	任意

・表示する項目

注文 ID
市場
銘柄コード
銘柄名称
口座区分
売買
注文区分
執行条件
注文数量
注文単価区分
注文単価
逆指値トリガー状況
逆指値条件単価
逆指値注文単価区分
逆指値注文単価
受付状態
約定状態
失効状態
訂正取消状態
約定数量
未約定数量
約定代金

平均約定単価
概算受渡代金
注文日時
注文期限区分
注文期限
子注文 ID
子注文の注文数量
子注文の注文単価
子注文の注文値幅
子注文の執行条件
子注文の逆指値トリガー状況
子注文の逆指値条件単価
子注文の逆指値条件値幅
子注文の逆指値注文単価区分
子注文の逆指値注文単価
子注文の受付状態
子注文の約定状態
子注文の失効状態
子注文の訂正取消状態
子注文の約定数量
子注文の平均約定単価
子注文の概算受渡代金
子注文の注文日時
子注文の注文期限区分
子注文の注文期限
訂正可能フラグ
取消可能フラグ
総ページ数
総レコード数
表示ページ番号

・入力例

=SNT.EqtyOrderList(TRUE)

ヘッダ行を表示。すべての項目を取得

■現物注文訂正・取消可能一覧

現物取引の注文のうち「有効(訂正/取消)」である注文の中から希望の項目を取得できます。

・入力形式

SNT.EqtyEnableOrderList(ヘッダ行表示,銘柄コード,約定状態,表示する行数,表示するページ番号,“表示する項目“,”ソート順”)

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真偽値	必須
銘柄コード	文字列	任意
表示する行数	数値	任意
表示するページ番号	数値	任意
表示する項目	文字列	任意
ソート順	文字列	任意

・表示する項目

注文 ID
市場
銘柄コード
銘柄名称
口座区分
売買
注文区分
執行条件
注文数量
注文単価区分
注文単価
逆指値トリガー状況
逆指値条件単価
逆指値注文単価区分
逆指値注文単価

受付状態
約定状態
失効状態
訂正取消状態
約定数量
未約定数量
約定代金
平均約定単価
概算受渡代金
注文日時
注文期限区分
注文期限
子注文の注文単価
子注文の注文値幅
子注文の執行条件
子注文の逆指値条件単価
子注文の逆指値条件値幅
子注文の逆指値注文単価区分
子注文の逆指値注文単価
訂正可能フラグ
取消可能フラグ
総ページ数
総レコード数
表示ページ番号

・入力例

=SNT.EqtyEnableOrderList(TRUE)

ヘッダ行を表示。すべての項目を取得

■現物残高照会

保有している現物株式のうち、希望した項目を取得できます。

簡易ダイアログにて同様の情報が取得できます。

・入力形式

SNT.EqtyPositionList(ヘッダ行表示,銘柄コード,約定状態,表示する行数,表示するページ番号,“表示する項目“,”ソート順”)

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真偽値	必須
銘柄コード	文字列	任意
表示する行数	数値	任意
表示するページ番号	数値	任意
表示する項目	文字列	任意
ソート順	文字列	任意

・表示する項目

銘柄コード
銘柄名称
口座区分
売却可能数量
注文中数量
残高数量
売却不能数量
概算簿価単価
売却可能フラグ
総ページ数
総レコード数
表示ページ番号

・入力例

=SNT.EqtyPositionList(TRUE)

ヘッダ行を表示。すべての項目を取得

■ 信用注文約定照会

信用取引で発注した注文のうち、希望した項目のみ取得できます。
簡易ダイアログにて同様の情報が取得できます。

・入力形式

SNT.MrgnOrderList(ヘッダ行表示,銘柄コード,約定状態,表示する行数,表示するページ番号,"表示する項目","ソート順")

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真偽値	必須
銘柄コード	文字列	任意
約定状態	数値	任意
表示する行数	数値	任意
表示するページ番号	数値	任意
表示する項目	文字列	任意
ソート順	文字列	任意

・表示する項目

注文 ID
市場
銘柄コード
銘柄名称
口座区分
取引区分
信用区分
注文区分
執行条件
注文数量
注文単価区分
注文単価

逆指値トリガー状況
逆指値条件単価
逆指値注文単価区分
逆指値注文単価
受付状態
約定状態
失効状態
訂正取消状態
約定数量
未約定数量
約定代金
平均約定単価
概算代金
注文日時
注文期限区分
注文期限
子注文 ID
子注文の注文数量
子注文の注文単価
子注文の注文値幅
子注文の執行条件
子注文の逆指値トリガー状況
子注文の逆指値条件単価
子注文の逆指値条件値幅
子注文の逆指値注文単価区分
子注文の逆指値注文単価
子注文の受付状態
子注文の約定状態
子注文の失効状態
子注文の訂正取消状態
子注文の約定数量
子注文の平均約定単価
子注文の概算代金

子注文の注文日時
子注文の注文期限区分
子注文の注文期限
訂正可能フラグ
取消可能フラグ
総ページ数
総レコード数
表示ページ番号

・入力例

=SNT.MrgnOrderList(TRUE)

ヘッダ行を表示。すべての項目を取得

■国内株式 信用注文訂正・取消可能注文一覧

信用取引注文のうち「有効(訂正/取消可能)」である注文の中から希望の項目を取得できます。

・入力形式

SNT.MrgnEnableOrderList(ヘッダ行表示, 銘柄コード, 約定状態, 表示する行数, 表示するページ番号, “表示する項目”, “ソート順”)

※引数「表示する項目」が複数ある場合は“表示する項目@表示する項目”とする。

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真偽値	必須
銘柄コード	文字列	任意
表示する行数	数値	任意
表示するページ番号	数値	任意
表示する項目	文字列	任意
ソート順	文字列	任意

・表示する項目

注文 ID
市場
銘柄コード

銘柄名称
口座区分
取引区分
信用区分
注文区分
執行条件
注文数量
注文単価区分
注文単価
逆指値トリガー状況
逆指値条件単価
逆指値注文単価区分
逆指値注文単価
受付状態
約定状態
失効状態
訂正取消状態
約定数量
未約定数量
約定代金
平均約定単価
概算代金
注文日時
注文期限区分
注文期限
子注文の注文単価
子注文の注文値幅
子注文の執行条件
子注文の逆指値条件単価
子注文の逆指値条件値幅
子注文の逆指値注文単価区分
子注文の逆指値注文単価
訂正可能フラグ

取消可能フラグ
総ページ数
総レコード数
表示ページ番号

・入力例

=SNT.MrgnEnableOrderList(TRUE)

ヘッダ行を表示。すべての項目を取得

■国内株式 信用残高照会

保有している現物株式のうち、希望した項目を取得できます。

簡易ダイアログにて同様の情報が取得できます。

・入力形式

SNT.MrgnPositionList(ヘッダ行表示,銘柄コード,口座区分,建区分,信用区分,建玉集約フラグ,表示する行数,表示するページ番号,“表示する項目”,”ソート順”)

・引数

引数	データ型	必須/任意
ヘッダ行表示	真偽値	必須
銘柄コード	文字列	任意
口座区分	数値	任意
建区分	数値	任意
信用区分	数値	任意
建玉集約フラグ	真偽値	任意
表示する行数	数値	任意
表示するページ番号	数値	任意
表示する項目	文字列	任意
ソート順	文字列	任意

・取得項目

建玉 ID
市場

銘柄コード
銘柄名称
口座区分
建区分
信用区分
建日
建数量
建数量合計
建単価
期日
建代金
建手数料
順日歩
逆日歩
書換料
管理費
貸株料
その他諸経費
決済状態区分
返済可能フラグ
現引現渡可能フラグ
総ページ数
総レコード数
表示ページ番号

・入力例

=SNT.MrgnPositionList(TRUE)

ヘッダ行を表示。すべての項目を取得

■注文 ID 一覧

注文 ID を一覧で取得する。

・入力形式

SNT.OrderIdList(ヘッダ行表示,"表示する項目")

・取得項目

ネオトレ API 注文管理 ID
注文内容
注文日時
注文 ID
注文結果

・入力例

= SNT.OrderIdList(TRUE)

ヘッダ行を表示。すべての項目を取得

※引数「表示する項目」が複数ある場合は「表示する項目@表示する項目」とする。

5.発注

ネオトレ API から発注する際は、下記 1～5 の条件を満たしている必要があります。

- 1.メニューで「接続中」となっている
- 2.メニューで「発注可」となっている
- 3.概算注文金額が、ネオトレ API メニューの各種設定>ネオトレ API の設定「1回あたり発注上限金額」の範囲内にある
- 4.未使用のネオトレ API 注文管理 ID が入力されている
- 5.注文内容が適切に入力されている

■発注後

発注後は、注文ステータスを表示します

関数名 => ステータス

注文ステータスを表示し、発注した注文がどのような状態にあるのか知ることができます。注文照会、約定照会といった一覧系照会情報からも確認することでより詳細な状態を知ることができます。

ステータス	表示説明	発注 ID の使用状態
ネオトレAPI注文管理ID=XXXXは既に使用済みです	既に使用済みのネオトレ API 注文管理 ID を指定した場合	使用済

待機中	発注トリガーが False 状態の場合	未使用
発注ロック中(発注を行うには発注機能を有効にしてください)	発注トリガーが True 状態かつ発注機能が OFF の場合	未使用
接続待ち	発注可能状態で、サーバ未接続の場合	未使用
応答待ち	電文応答待ちの場合	使用済
キャンセル	注文確認画面でキャンセルした場合	使用済
発注済み(注文 ID=XXXX)	発注済みの場合	使用済
引数チェックエラーメッセージ	入力引数のチェックのメッセージ表示 「入力エラー: 」+メッセージの形式で表示する ネオトレ API 注文管理 ID 未使用状態	使用済
サーバチェックエラーメッセージ	サーバチェックのエラーメッセージ表示 ネオトレ API 注文管理 ID 使用状態	使用済

※発注 ID が使用済になると、新しい ID の設定が必要となります。

注文一覧は下記となります。

関数種類	ワークシート関数
国内株式 現物注文	SNT.EqtyOrder
国内株式 信用新規注文	SNT.MrgnOpenOrder
国内株式 信用返済注文	SNT.MrgnCloseOrder
国内株式 訂正注文	SNT.ModifyOrder
国内株式 取消注文	SNT.CancelOrder

■現物注文

・入力形式

SNT.EqtyOrder(ネオトレ API 注文管理 ID,発注トリガー,銘柄コード,売買,注文区分,注文数量,注文単価区分,注文単価,執行条件,注文期限区分,注文期限,口座区分,逆指値条件単価,逆

指値注文単価区分,逆指値注文単価,子注文の注文単価,子注文の注文値幅,子注文の執行条件,子注文の逆指値条件単価,子注文の逆指値条件値幅,子注文の逆指値注文単価区分,子注文の逆指値注文単価)

逆指値注文を発注しない場合、入力いただくのは「口座区分」までとなります。

・引数

引数名	必須/任意	備考
ネオトレ API 注文管理 ID	必須	Excel から注文を一意に識別するための番号(1 以上の数値で入力)
発注トリガー	任意	FALSE: 待機、TRUE: 発注(省略時は「FALSE: 待機」)
銘柄コード	必須	「銘柄コード.市場」の形式で入力 市場は次の内容を許可する T または t: 東証(.市場の省略時は T: 東証とする)
売買	必須	1: 売却、3: 買付
注文区分	必須	0: 通常注文、1: 逆指値 S 注文、2: OCO 注文、3: IFD 注文、4: IFDO 注文、5: 逆指値 M 注文 ※ 売買が「1: 売却」時、3: IFD 注文、4: IFDO 注文の選択は不可
注文数量	必須	注文数量を入力
注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (注文区分が「0: 通常注文」 or 「2: OCO 注文」の場合、必須)
注文単価	任意	注文単価を入力 成行の場合は省略
執行条件	必須	1: 指定なし、3: 寄付、4: 引け、7: 不成、8: IOC ※ 注文区分が「1: 逆指値 S 注文」時、3: 寄付 4: 引け 7: 不成 8:IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「2: OCO 注文」時、3: 寄付 4: 引け 8:IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「3: IFD 注文」時、8: IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「4: IFDO 注文」時、8: IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「5: 逆指値 M 注文」時、3: 寄付 4:

		<p>引け 7: 不成 8:IOC の選択は不可</p> <p>※ 注文単価区分が「0: 成行」時、7: 不成の選択は不可</p>
注文期限区分	必須	<p>1: 当日限り、2: 期間指定</p> <p>※ 執行条件が「3: 寄付」時、2: 期間指定の選択は不可</p> <p>※ 執行条件が「4: 引け」時、2: 期間指定の選択は不可</p> <p>※ 執行条件が「7: 不成」時、2: 期間指定の選択は不可</p> <p>※ 執行条件が「8: IOC」時、2: 期間指定の選択は不可</p>
注文期限	任意	注文期限区分が「2: 期間指定」の場合、必須
口座区分	必須	0: 一般、1: 特定
逆指値条件単価	任意	<p>逆指値条件単価を入力</p> <p>(注文区分が「1: 逆指値 S 注文」 or 「2: OCO 注文」 or 「5: 逆指値 M 注文」の場合、必須)</p> <p>※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「3: 寄付」時、入力不可</p> <p>※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「4: 引け」時、入力不可</p> <p>※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「7: 不成」時、入力不可</p> <p>※ 注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「3: 寄付」時、入力不可</p> <p>※ 注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「4: 引け」時、入力不可</p> <p>※ 注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「7:</p>

		不成」時、入力不可
逆指値注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (注文区分が「1: 逆指値 S 注文」 or 「2: OCO 注文」 or 「5: 逆指値 M 注文」の場合、必須)
逆指値注文単価	任意	逆指値単価を入力 成行の場合は省略
子注文の注文単価	任意	子注文の注文単価を入力
子注文の注文値幅	任意	子注文の注文値幅を入力
子注文の執行条件	任意	1: 指定なし、3: 寄付、4: 引け、7: 不成 ※ 注文区分が「4: IFDO 注文」時、3: 寄付、4: 引け の選択は不可
子注文の逆指値条件単価	任意	子注文の逆指値条件単価を入力 (注文区分が「4: IFDO 注文」かつ子注文の注文単価が指定されている場合、必須) ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「3: 寄付」時、入力不可 ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「4: 引け」時、入力不可 ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「7: 不成」時、入力不可

子注文の逆指値条件値幅	任意	子注文の逆指値条件値幅を入力 (注文区分が「4: IFDO 注文」かつ子注文の注文値幅が指定されている場合、必須) ※ 注文区分が「3: IFD 注文」時、入力不可
子注文の逆指値注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (注文区分が「4: IFDO 注文」の場合、必須) ※ 子注文の注文値幅が指定されている場合、1: 指値の選択は不可
子注文の逆指値注文単価	任意	子注文の逆指値注文単価を入力 成行の場合は省略

・入力例

=SNT.EqtyOrder(1,TRUE,8473,3,0,100,0,,1,1,,1)

SBI(8473)の買いを 100 株 通常注文で成行発注します。注文は当日限り。口座区分は特定口座です。

成行注文時には「注文単価」・期間指定が当日限りの場合は「注文期限」の入力が不要となりますので、「,」のみ入力し、次の項目をご入力ください。

■信用新規注文

・入力形式

SNT.EqtyOrder(ネオトレ API 注文管理 ID,発注トリガー,銘柄コード,売買,信用区分,注文区分,注文数量,注文単価区分,注文単価,執行条件,注文期限区分,注文期限,口座区分,逆指値条件単価,逆指値注文単価区分,逆指値注文単価,子注文の注文単価,子注文の注文値幅,子注文の執行条件,子注文の逆指値条件単価,子注文の逆指値条件値幅,子注文の逆指値注文単価区分,子注文の逆指値注文単価)

逆指値注文を発注しない場合、入力いただくのは「口座区分」までとなります。

引数名	必須/任意	備考
ネオトレ API 注文管理 ID	必須	Excel から注文を一意に識別するための番号(1 以上の数値で入力)
発注トリガー	任意	FALSE: 待機、TRUE: 発注(省略時は「FALSE: 待機」)

銘柄コード	必須	「銘柄コード.市場」の形式で入力 市場は次の内容を許可する T または t: 東証(.市場の省略時は T: 東証とする)
売買	必須	1: 売り、3: 買い
信用区分	必須	1: 制度信用(6ヶ月)、2: 一般信用(無期限)
注文区分	必須	0: 通常注文、1: 逆指値 S 注文、2: OCO 注文、3: IFD 注文、4: IFDO 注文、5: 逆指値 M 注文
注文数量	必須	注文数量を入力
注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (注文区分が「0: 通常注文」 or 「2: OCO 注文」の場合、必須)
注文単価	任意	注文単価を入力 成行の場合は省略
執行条件	必須	1: 指定なし、3: 寄付、4: 引け、7: 不成、8: IOC ※ 注文区分が「1: 逆指値 S 注文」時、3: 寄付 4: 引け 7: 不成 8:IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「2: OCO 注文」時、3: 寄付 4: 引け 8:IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「3: IFD 注文」時、8: IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「4: IFDO 注文」時、8: IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「5: 逆指値 M 注文」時、3: 寄付 4: 引け 7: 不成 8:IOC の選択は不可 ※ 注文単価区分が「0: 成行」時、7: 不成の選択は不可
注文期限区分	必須	1: 当日限り、2: 期間指定 ※ 執行条件が「3: 寄付」時、2: 期間指定の選択は不可 ※ 執行条件が「4: 引け」時、2: 期間指定の選択は不可 ※ 執行条件が「7: 不成」時、2: 期間指定の選択は不可 ※ 執行条件が「8: IOC」時、2: 期間指定の選択は

		不可
注文期限	任意	注文期限区分が「2: 期間指定」の場合、必須
口座区分	必須	0: 一般、1: 特定
逆指値条件単価	任意	逆指値条件単価を入力 (注文区分が「1: 逆指値 S 注文」 or 「2: OCO 注文」 or 「5: 逆指値 M 注文」の場合、必須) ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「3: 寄付」時、入力不可 ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「4: 引け」時、入力不可 ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「7: 不成」時、入力不可 ※ 注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「3: 寄付」時、入力不可 ※ 注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「4: 引け」時、入力不可 ※ 注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「7: 不成」時、入力不可
逆指値注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (注文区分が「1: 逆指値 S 注文」 or 「2: OCO 注文」 or 「5: 逆指値 M 注文」の場合、必須)
逆指値注文単価	任意	逆指値単価を入力 成行の場合は省略
子注文の注文単価	任意	子注文の注文単価を入力
子注文の注文値幅	任意	子注文の注文値幅を入力
子注文の執行条件	任意	1: 指定なし、3: 寄付、4: 引け、7: 不成 ※ 注文区分が「4: IFDO 注文」時、3: 寄付、4: 引け の選択は不可

子注文の逆指値条件単価	任意	子注文の逆指値条件単価を入力 (注文区分が「4: IFDO 注文」かつ子注文の注文単価が指定されている場合、必須) ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「3: 寄付」時、入力不可 ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「4: 引け」時、入力不可 ※ 注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「7: 不成」時、入力不可
子注文の逆指値条件値幅	任意	子注文の逆指値条件値幅を入力 (注文区分が「4: IFDO 注文」かつ子注文の注文値幅が指定されている場合、必須) ※ 注文区分が「3: IFD 注文」時、入力不可
子注文の逆指値注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (注文区分が「4: IFDO 注文」の場合、必須) ※ 子注文の注文値幅が指定されている場合、1: 指値の選択は不可
子注文の逆指値注文単価	任意	子注文の逆指値注文単価を入力 成行の場合は省略

・入力例

=SNT.MrgnOpenOrder(1,TRUE,8473,3,1,0,100,0,,1,1,,1)

SBI(8473)の買いを 100 株 制度信用で新規成行買い建て注文します。注文は当日限り。口座区分は特定口座です。

成行注文時には「注文単価」・期間指定が当日限りの場合は「注文期限」の入力が不要となりますので、「,」のみ入力し、次の項目をご入力ください。

■信用返済注文

・入力形式

SNT.MrgnCloseOrder (ネオトレ API 注文管理 ID,発注トリガー,銘柄コード,売買,"返済建玉 ID",注文区分,注文数量,注文単価区分,注文単価,執行条件,注文期限区分,注文期限,逆指値条件単価,逆指値注文単価区分,逆指値注文単価)

逆指値注文を発注しない場合、入力いただくのは「口座区分」までとなります。

引数

引数名	必須/任意	備考
ネオトレ API 注文管理 ID	必須	Excel から注文を一意に識別するための番号(1 以上の数値で入力)
発注トリガー	任意	FALSE: 待機、TRUE: 発注(省略時は「FALSE: 待機」)
銘柄コード	必須	「銘柄コード.市場」の形式で入力 市場は次の内容を許可する T または t: 東証(.市場の省略時は T: 東証とする)
売買	必須	1: 売り、3: 買い
返済建玉 ID	必須	国内株式 信用残高照会で取得した建玉 ID を「@」区切りで指定する
注文区分	必須	0: 通常注文、1: 逆指値 S 注文、2: OCO 注文、5: 逆指値 M 注文
注文数量	必須	注文数量を返済建玉 ID に指定した順で「@」区切りで指定する
注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (注文区分が「0: 通常注文」 or 「2: OCO 注文」の場合、必須)
注文単価	任意	注文単価を入力 成行の場合は省略

執行条件	必須	1: 指定なし、3: 寄付、4: 引け、7: 不成、8: IOC ※ 注文区分が「1: 逆指値 S 注文」時、3: 寄付 4: 引け 7: 不成 8:IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「2: OCO 注文」時、3: 寄付 4: 引け 8:IOC の選択は不可 ※ 注文区分が「5: 逆指値 M 注文」時、3: 寄付 4: 引け 7: 不成 8:IOC の選択は不可 ※ 注文単価区分が「0: 成行」時、7: 不成の選択は不可
注文期限区分	必須	1: 当日限り、2: 期間指定 ※ 執行条件が「3: 寄付」時、2: 期間指定の選択は不可 ※ 執行条件が「4: 引け」時、2: 期間指定の選択は不可 ※ 執行条件が「7: 不成」時、2: 期間指定の選択は不可 ※ 執行条件が「8: IOC」時、2: 期間指定の選択は不可
注文期限	任意	注文期限区分が「2: 期間指定」の場合、必須
逆指値条件単価	任意	逆指値条件単価を入力 (注文区分が「1: 逆指値 S 注文」 or 「2: OCO 注文」 or 「5: 逆指値 M 注文」の場合、必須)
逆指値注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (注文区分が「1: 逆指値 S 注文」 or 「2: OCO 注文」 or 「5: 逆指値 M 注文」の場合、必須)
逆指値注文単価	任意	逆指値注文単価を入力 成行の場合は省略

・入力例

=SNT.MrgnCloseOrder(1,TRUE,8473,1,"111111",0,100,0,,1,1,,)

SBI(8473)を新規買い建てした 100 株を成り行きで返済注文します。

成行注文時には「注文単価」・期間指定が当日限りの場合は「注文期限」の入力が不要となりますので、「,」のみ入力し、次の項目をご入力ください。

■国内株式訂正注文

・入力形式

SNT.ModifyOrder(ネオトレ API 注文管理 ID,発注トリガー,商品区分,"注文 ID",注文数量,注文単価区分,注文単価,執行条件,注文期限,逆指値条件単価,逆指値注文単価区分,逆指値注文単価,子注文の注文単価,子注文の注文値幅,子注文の執行条件,子注文の逆指値条件単価,子注文の逆指値条件値幅,子注文の逆指値注文単価区分,子注文の逆指値注文単価)

・引数

引数名	必須/任意	備考
ネオトレ API 注文管理 ID	必須	Excel から注文を一意に識別するための番号(1 以上の数値で入力)
発注トリガー	任意	FALSE: 待機、TRUE: 発注(省略時は「FALSE: 待機」)
商品区分	必須	2: 現物 3: 信用
注文 ID	必須	全チャンネル間で注文を一意に識別するための番号
注文数量	必須	訂正後の注文数量を入力
注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (元注文区分が「0: 通常注文」 or 「2: OCO 注文」の場合、必須)
注文単価	任意	注文単価を入力 成行の場合は省略
執行条件	必須	1: 指定なし、3: 寄付、4: 引け、7: 不成 ※ 元注文の注文区分が「1: 逆指値 S 注文」時、3: 寄付 4: 引け 7: 不成の選択は不可 ※ 元注文の注文区分が「2: OCO 注文」時、3: 寄付 4: 引けの選択は不可 ※ 元注文の注文区分が「5: 逆指値 M 注文」時、3: 寄付 4: 引け 7: 不成の選択は不可 ※ 注文単価区分が「0: 成行」時、7: 不成の選択は不可
注文期限	任意	元注文の注文期限区分が「2: 期間指定」の場合、必須

逆指値条件単価	任意	逆指値条件単価を入力 (元注文区分が「1: 逆指値 S 注文」 or 「2: OCO 注文」 or 「5: 逆指値 M 注文」の場合、必須) ※ 元注文の注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「3: 寄付」時、入力不可 ※ 元注文の注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「4: 引け」時、入力不可 ※ 元注文の注文区分が「3: IFD 注文」かつ執行条件が「7: 不成」時、入力不可 ※ 元注文の注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「3: 寄付」時、入力不可 ※ 元注文の注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「4: 引け」時、入力不可 ※ 元注文の注文区分が「4: IFDO 注文」かつ執行条件が「7: 不成」時、入力不可
逆指値注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (元注文区分が「1: 逆指値 S 注文」 or 「2: OCO 注文」 or 「5: 逆指値 M 注文」の場合、必須)
逆指値注文単価	任意	逆指値注文単価を入力 成行の場合は省略
子注文の注文単価	任意	子注文の注文単価を入力
子注文の注文値幅	任意	子注文の注文値幅を入力
子注文の執行条件	任意	1: 指定なし、3: 寄付、4: 引け、7: 不成 ※ 元注文の注文区分が「4: IFDO 注文」時、3: 寄付、4: 引け の選択は不可
子注文の逆指値条件単価	任意	子注文の逆指値条件単価を入力 (元注文の注文区分が「4: IFDO 注文」かつ子注文の注文単価が指定されている場合、必須) ※ 元注文の注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「3: 寄付」時、入力不可 ※ 元注文の注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「4: 引け」時、入力不可 ※ 元注文の注文区分が「3: IFD 注文」かつ子注文の執行条件が「7: 不成」時、入力不可

子注文の逆指値条件値幅	任意	子注文の逆指値条件値幅を入力 (元注文の注文区分が「4: IFDO 注文」かつ子注文の注文値幅が指定されている場合、必須) ※ 元注文の注文区分が「3: IFD 注文」時、入力不可
子注文の逆指値注文単価区分	任意	0: 成行、1: 指値 (元注文の注文区分が「4: IFDO 注文」の場合、必須) ※ 子注文の注文値幅が指定されている場合、1: 指値の選択は不可
子注文の逆指値注文単価	任意	子注文の逆指値注文単価を入力 成行の場合は省略

・入力例

=SNT.ModifyOrder(1,TRUE,2,"11111",100,1,1200,1)

注文 ID:11111 の注文単価を 1200 円に訂正注文します。

■取消注文

・入力形式

SNT.CancelOrder(ネオトレ API 注文管理 ID,発注トリガー,商品区分,"注文 ID")

・引数

引数名	必須/任意	備考
ネオトレ API 注文管理 ID	必須	Excel から注文を一意に識別するための番号 (1 以上の数値で入力)
発注トリガー	任意	FALSE: 待機、TRUE: 発注 (省略時は「FALSE: 待機」)
商品区分	必須	2: 現物、3: 信用
注文 ID	必須	全チャンネル間で注文を一意に識別するための番号

・入力例

=SNT.CancelOrder(1,TRUE,2,"11111")

注文 ID 11111 の注文を取消します。

VBA 関数

詳細は関数一覧をご覧ください。

関数種類	VBA 関数
国内株式 現物注文	SntExecEqtyOrder
国内株式 信用新規注文	SntExecMrgnOpenOrder
国内株式 信用返済注文	SntExecMrgnCloseOrder
国内株式 訂正注文	SntExecModifyOrder
国内株式 取消注文	SntExecCancelOrder
国内株式 現物注文約定照会	SntGetEqtyOrderList
国内株式 現物注文訂正・取消可能注文一覧	SntGetEqtyEnableOrderList
国内株式 現物残高照会	SntGetEqtyPositionList
国内株式 信用注文約定照会	SntGetMrgnOrderList
国内株式 信用注文訂正・取消可能注文一覧	SntGetMrgnEnableOrderList
国内株式 信用残高照会	SntGetMrgnPositionList
株式取引余力	SntGetTradingPower
株式注文有効期限	SntGetExpDateList
株式銘柄マスタ	SntGetStockInstMaster
株式銘柄情報	SntGetStockInst
株式銘柄詳細情報	SntGetStockInstDetail
株式銘柄規制情報	SntGetStockInstReg
株式ランキング	SntGetStockRanking
株式ヒストリカルデータ	SntGetStockHist
指数銘柄情報	SntGetIndexInst
指数ヒストリカルデータ	SntGetIndexHist
為替銘柄情報	SntGetForexInst
為替ヒストリカルデータ	SntGetForexHist
注文 ID 一覧	SntGetOrderIdList
注文更新通知ハンドラ	SetOrderPushHandler
株式更新通知ハンドラ	SetStockPushHandler
指数更新通知ハンドラ	SetIndexPushHandler
為替更新通知ハンドラ	SetFxPushHandler
更新要求	SntUpdate